

令和6年度 技術・家庭科 技術分野 3学年 評価規準

題材名	時数	学習活動・内容	題材のまとめりごとの評価規準
情報の技術の原理と仕組み	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな場面でコンピュータなどの情報の技術が利用されていることを知る。 ・コンピュータを構成するハードウェアとソフトウェアについてまとめる。 ・情報のデジタル化の方法，データ量の関係について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。(知) ・情報のデジタル化の仕組み，デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。(知) ・主体的に情報の技術について考えようとしている。(態)
計測・制御システムとプログラミング	11	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある計測・制御システムを知る。 ・計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを知る。 ・計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見つけ，解決するための方法を考える。 ・適切なプログラムの制作と動作の確認，デバッグを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。(知) ・問題を発見し，自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思) ・情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。(思) ・主体的に情報の技術について考えようとしている。(態) ・他者と協働して，粘り強く取り組もうとしている。(態)
双方向性のあるコンテンツによる問題解決	4	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある双方向性通信を利用したシステムについて知る。 ・双方向性通信の構成について理解し，双方向性通信を利用したシステムを構築する。 ・情報の技術による問題解決を振り返り，解決結果及び解決過程を評価し，改善・修正する方法について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向性通信を利用したシステムについて考えている。(思) ・利用する目的に合わせて，アルゴリズムを考える力を身に付けている。(思) ・身の回りにある双方向性通信について理解し，製作に活用する技能を身に付けている。(知) ・他者と協働して，粘り強く取り組もうとしている。(態) ・製作の過程や製作物の評価を振り返り，改善及び修正する力を身に付けている。(思) ・自らの問題解決を振り返り，よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。(態)
情報の技術の最適化	1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術のプラス面，マイナス面について考える。 ・持続可能な社会の構築のために，これからの情報の技術について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の技術の概念について理解している。(知) ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，情報の技術を評価し，適切な選択，改良，応用について考えている。(思) ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，情報の技術を工夫し創造しようとしている。(態)

* (知) …知識・技能 (思) …思考・判断・表現 (態) …主体的に学習に取り組む態度